

3類型	観光資源	番号	8-23-004
地域資源名	霧島温泉、霧島連山	認定日	平成24年2月3日
地域	鹿児島県霧島市	所管省庁	農林水産省・経済産業省・国土交通省

事業名：霧島温泉郷の「温泉」「自然」と「食」を活かした滞在型健康増進プログラムの開発と販売

会社名：メビウスインターナショナル(株) 所在地：鹿児島県霧島市牧園町高千穂
3806番131
連絡先：TEL:0995-78-2311 H P: <http://www.kirishimaspa.com/>
FAX:0995-78-3899

事業概要(新たな活用の視点)

・霧島地区には、温泉療法に必要な条件が多く揃っており、鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンターと連携した健康増進プログラムを開発・販売する。その場合、温泉の湧出温度が高いという特長を生かした「天然温泉蒸し湯」と「源泉蒸し料理」を集客の柱とする。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本事業の特長は、霧島温泉郷が本来有している温泉や自然、高速道路インターチェンジ・空港への近接性といった多様な競争力を活用するだけでなく、温泉療法に古くから取り組んできた鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンターと共同で事業化が可能な点にある。

◆市場性

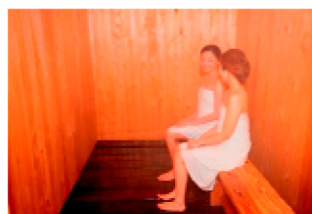
・JTBヘルスツーリズム研究所の調査によると、消費者が旅行に健康を取り入れたい意向は8割に達し、健康をテーマとした旅行に行きたい人の割合は約6割に達している。また、旅行先で試したい健康活動の第1位は「温泉」、第2位は「森林セラピー、自然体験」である。

◆販路

・大手旅行代理店への販売促進だけでなく、霧島温泉旅館協会で第3種旅行業の資格を取得し、着地型旅行商品を開発する。また、鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンターで施した機能修復治療を継続したいものの、病床数の関係で早期退院を余儀なくされた方や、自宅がセンターから遠く通院が困難な方のニーズを取り込む。

地域資源における関係事業者との連携

・健康増進へのアドバイスを鹿児島大学霧島リハビリテーションセンターから受けるだけでなく、自然体験では霧島岳友倶楽部や森林インストラクターと連携し、食に関しては霧島市内の農業者・水産業者との連携を図る。
・当社が得たノウハウを域内の各ホテル・旅館が共有し、地域全体に取り組みが広がることを目指す。



【天然蒸し湯】



【源泉蒸し料理】